

玉浦西地区まちづくりニュース 第22号

このニュースでは、「玉浦西地区まちづくり検討委員会」の内容を中心に、玉浦西地区のまちづくりに関するさまざまな情報を配信します。

移転先での町内会等の組織体制などについて協議

『玉浦西地区まちづくり検討委員会』の第22回会議が7月17日（水）に市役所大会議室で開催されました。

今回の会議では、玉浦西地区の新名称募集案内に関する事、ごみ置場・バス停・電柱設置位置に関する事、地区ごとの生垣の樹種に関する事、町内会等の組織体制等に関する事について、確認・協議が行われました。

地区の新名称公募については、前回会議で概ね了承された内容をもとにした具体的な募集案内の内容が事務局より提示され、全会一致で了承されました。

また、ごみ置場・バス停・電柱設置位置についても、事務局より案が提示され、その内容について概ね了承されました。

生垣については、各地区より現在候補として考えている樹種が発表されました。これについては石川アドバイザーからもアドバイスをいただき、来月設置予定のモデル生垣なども参考にしながら、9月または10月の検討委員会までに最終決定していくことが確認されました。

町内会等の組織体制等については、事務局より提示のあった検討項目についてグループワークを行い、移転先の組織体制等について協議を行いました。各班共通意見では、町内会は一部統合して4ないし5地区にしていくこと、その上で地区全体として連合体の組織を検討していく必要があることが挙げられました。また、集会所の使い方については各班で意見が分かれました。この検討事項については、各班より出た意見を参考に、各地区で再度協議、意見集約を行っていただき、次回の検討委員会で発表いただくこととしました。

今後、まちづくり検討委員会では、本日の内容を踏まえながら、さらなる検討を進めてまいります。

